

中区区政運営方針 2024



中区役所屋上から望む
(令和6年4月撮影)

いつまでも輝きつづける中区をめざして

目次

◆はじめに	P.1
◆まちの姿1 誰もがいきいきと暮らし活躍できるまち	
施策1 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します	P.3
施策2 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します	P.5
施策3 高齢者が個々の状況に応じて地域で自分らしく 安心して暮らせるよう支援します	P.7
施策4 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます	P.12
施策5 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいを支援します	P.13
施策6 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります	P.15
施策7 多文化共生をすすめます	P.16
◆まちの姿2 安心して子育てができ子どもや若者が豊かに育つまち	
施策8 安心して子どもを生み育てられる環境をつくります	P.18
施策9 子どもや若者が豊かに育つよう支援します	P.23
◆まちの姿3 人が支え合い安心・安全に暮らせるまち	
施策10 防災・減災対策をすすめるとともに、 地域防災力の向上を支援します	P.26
施策11 犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくりにつとめます	P.29
施策12 衛生的で快適な環境を確保します	P.31
施策13 地域主体のまちづくりをすすめます	P.34
◆まちの姿4 魅力と活力にあふれるまち	
施策14 歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、 市民による魅力発信を促進します	P.37
◆区政運営の取組み	
施策15 情報発信・情報公開をすすめます	P.39
施策16 区民サービスの向上をすすめます	P.41
◆中区内で実施する各局の主な事業	P.43

はじめに

◆区政運営方針とは

区政運営方針は、地域の課題や要望を踏まえて行政サービスや区民生活の向上をはかるため、この1年間に中区が主体的に取り組む事業をまとめ、区民の皆さまにお示しするものです。中区では、「名古屋市総合計画2028」をもとに策定された「中区将来ビジョン2028」にあわせ施策を分類し、各事業の取組み内容を掲げました。区政運営方針の長期目標である「いつまでも輝きつづける中区をめざして」、区政運営に取り組んでいきます。



平成27年の国連サミットにおいて、持続可能な開発目標（SDGs）を含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。SDGsは「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標（17の目標）であり、地域の持続的な発展にとっても大変重要な目標です。

中区においても中区将来ビジョン2028にSDGsの要素をしっかりと反映し、達成に率先して取り組むこととしており、各施策を推進することで達成に寄与するSDGsのゴール（目標）を示すアイコンを掲載しています。

◆各ページの説明

まちの姿1 誰もがいきいきと暮らし活躍できるまち

施策1 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組んでいます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
健康づくり事業の参加者数	902人	1,200人

◆施策を推進する事業

- 区将来ビジョン掲載事業
- 自主的・主体的な区政運営事業
- 区の特性に応じたまちづくり事業
- 新規・拡充・重点事業

3

「中区将来ビジョン」の
施策および指標を掲載
しています。

各施策において推進する
事業のうち左記に該当す
る事業について主な取組
内容と令和5年度の実績
を掲載しています。

◆マークの見方

将ビ 中区将来ビジョンに掲載されている事業

新規 今年度新規で行う事業や取組み

拡充 対象や範囲などを拡充する事業や取組み

予算 区役所が独自に取り組む事業として、自主的・主体的な区政運営予算等で行うもの

重点 その他重点的に行う事業や取組み



施策 1

生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
健康づくり事業の参加者数	902人	1,200人

◆ 施策を推進する事業

地域における健康づくりの普及啓発 ・ 地域において保健環境委員と協働し フレイル予防リーダーを講師とした フレイル予防教室など健康づくりに関する教室の実施		将ビ 予算	保健予防課
取組内容 (令和6年度)	・ 地域において、保健環境委員と協働し、フレイル予防リーダー（福祉会館等で必要な講座を受講した方）を講師として活用しながら、フレイル予防教室を開催します。	実施予定	フレイル予防教室 9回（180人）
実績 (令和5年度)	・ フレイル予防教室 7学区10回217人 ・ 地域での健康づくり教室 12回159人 （いきいき教室（出張型）、ママロコモ予防教室（出張型）、健康づくり教室）	実施予定	地域でのその他の健康づくり教室 12回（245人）

地域の企業等と連携した健康づくり		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和6年度)	・スポーツの要素を取り入れた健康づくり 名古屋市教育スポーツ協会と協働し、安心・安全・快適なまちづくりフェスタにおけるブース出展や中スポーツセンターでの健康づくり教室の実施により、スポーツを通じた区民の健康づくりを支援します。 フェスタでの啓発ブース出展 1回(200人) 中スポーツセンターでの健康づくり教室 2回(2日コース×1回) (延40人) ・出張健康相談の実施 区内企業等と連携し、店舗の一角等のスペースで出張健康相談を開催し、自分にあった健康づくりを始めるきっかけとします。 実施予定 3回(120人)			
実績 (令和5年度)	・フェスタへの啓発ブース出展 1回200人 ・名古屋市教育スポーツ協会との筋トレ教室 2回18人 ・区内企業等と連携した出張健康相談 5回172人			

子育て中の保護者が参加しやすい健康教室の実施		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和6年度)	子育て中の保護者を対象とした健康づくり教室に託児スタッフを配置し、受講者が講話や実習に集中して参加できる体制を整えた産後の健康づくり教室を開催し、ロコモティブシンドロームの予防及び乳がん予防について知識の普及・啓発を図ります。 実施予定 6回(2日コース×3回) (120人)			
実績 (令和5年度)	子育てママの健康づくり教室 6回(2日コース×3回) 136人			



施策 2

障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	304人	460人

◆施策を推進する事業

「中区障害福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるよう事業所情報を掲載したガイドブックを事業者や団体と協働し作成		福祉課
取組内容 (令和6年度)	「中区障害福祉サービスガイドブック」を作成し、障害福祉サービスを提供する事業所の情報を掲載することによって、生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援します。	
実績 (令和5年度)	・1,000部発行（令和6年2月） ・区ウェブサイトへ掲載（令和6年3月）	

授産製品の普及・販売促進		福祉課
取組内容 (令和6年度)	障害のある方が作られた製品(授産製品)を販売する「なかよしマーケット」を中区役所庁舎内で開催し、授産製品の普及・販売促進に努めます。	
実績 (令和5年度)	・24回実施、7事業所（延べ60事業所）参加 中区役所庁舎内での販売について一度も中止せず開催 ・11月13日に宗次ホールで開催したハートフルコンサートにおいても出店	

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制 整備事業の推進【再掲：施策3】		将ビ 新規 重点	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課
取組内容 (令和6年度)	施策3に同じ		
実績 (令和5年度)	施策3に同じ		



施策 3

高齢者が個々の状況に応じて地域で自分らしく安心して暮らせるよう支援します

認知症予防をはじめとした介護予防の取組みの充実をはかるとともに、高齢者が抱える課題に応じた必要な支援を受けながら、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できるよう支援します。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
中区いきいき支援センターの認知度	41.4%	50%

◆施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及啓発		福祉課 保健予防課 いきいき支援センター 中区社会福祉協議会
取組内容 (令和6年度)	医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える「地域包括ケアシステム」の普及啓発を実施するとともに、将来への備えを考えていただくきっかけづくりを進めます。 - 介護まつりinなか2024の開催 区民に対し、高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的としたイベントを開催します。 11月23日（土）開催予定 参加者目標：1,000人（延べ） - いきいき支援センターの周知 高齢者の困りごとの相談先であるいきいき支援センターについて、チラシやPR動画、お薬手帳シール等を活用して周知し、認知度の向上を図ります。 「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施 (いきいき支援センター) 大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、はいかい高齢者おかえり支援等認知症に係る事業を実施します。 - 認知症市民講演会の開催 (保健センター、いきいき支援センター) 認知症の早期発見や認知症の方への対応など、認知症の正しい知識を学ぶための講演会を実施します。 - 認知症バリアフリーの推進（いきいき支援センター） 認知症になっても、住み慣れた地域で普通に暮らし続けていくため、「まちぶらオレンジマップ」の普及を進め、買い物や移動、趣味活動などの地域での様々な場面での外出や交流の障壁を減らしていく取組みを推進します。	将ビ 拡充

**取組内容
(令和6年度)**

- ・サロン活動の充実（区社会福祉協議会）
高齢者をはじめとした地域住民の閉じこもり予防や交流を目的とするふれあい・いきいきサロンの開設及び活動支援、また運営者のスキルアップや新たな参加者の拡大に向けた周知・啓発を行います。
- ・地域支えあい事業の実施（区社会福祉協議会）
支援を必要とする高齢者等のちょっとした困りごとを、地域住民の支援により解決する地域支えあい事業の周知・啓発及び実施学区の拡大や円滑な取組みを支援します。
- ・在宅医療と介護についての普及啓発の実施
- ・介護予防に係る事業の実施（別掲）

**実績
(令和5年度)**

- 介護まつりinなか2023の開催
11月23日（木・祝）中区役所（6階大会議室・3階保健センター検診フロア・中区役所地下ホール）にて開催、参加者延べ885人
- いきいき支援センターの周知
 - ・広報なごや中区版に掲載
 - ・地域包括ケアシステムガイドブックの配布
 - ・PR動画の区内医療機関での放映
 - ・お薬手帳シールの配布
 - ・行政情報モニターでの放映
- 「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施
 - ・学区、商店街、関係団体等によるプロジェクトワーキンググループの開催(5月29日、1月22日)
 - ・大須プロジェクト通信の発行(7月、2月)
 - ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施(7月6日 40人参加)
 - ・世界アルツハイマーデーに合わせた普及啓発(9月21日 70人参加)
- ※RUN伴+及び中部電力MIRAI TOWERでの当事者作品展示、ライトアップ(市と連携)
- ・大須学区グラウンドゴルフ大会での認知症理解促進イベントの開催(11月11日 70人参加)
- 認知症市民講演会の開催（1月31日）
- 認知症バリアフリーの推進（まちぶらオレンジマップの普及）
 - ・介護保険制度パンフレットと併せての配布、いきいき支援センター公式LINEアカウントでの周知 等
 - ・登録事業者数：132か所
- サロン活動：サロン活動者研修の開催（7月7日、1月30日）、実践者のつどいの開催（9月11日、3月19日）
- 地域支えあい事業：5学区（大須、松原、橘、平和、正木）の各コミュニティセンター等を相談窓口として実施。お困りごとへのお助け活動（生活支援等）を実施する登録ボランティアの拡充に向けた働きかけ等も実施。
- 専門職や民生委員等が福祉課題を抱えた方への支援に活用していただくための冊子「生活支援サービスガイドブック」を配布
- 在宅医療と介護についての普及啓発の実施

高齢者世帯への支援 ・ 民生委員、高齢者福祉相談員や見守り支援員等による訪問活動、一人暮らし高齢者へのあんしん情報キットの配付など	福祉課 いきいき支援センター
取組内容 (令和6年度)	・ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、高齢者福祉相談員による訪問、いきいき支援センターによる見守り支援事業の実施、民生委員による訪問など、多様な主体による見守り活動を実施します。また、区内の病院や見守り活動を行う地域住民、関係機関の連携を深め、孤立した入院患者の退院後の支援に努めます。 ・ 民生委員や居宅介護支援事業所等の関係機関と情報共有を図り、高齢者虐待の発生予防・早期発見に努めます。また、ケース会議において対応を協議し、適切な支援に結び付け、再発防止に努めます。 ・ 地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討し、高齢者の孤立化や孤立死の防止に努めます。 ・ ひとり暮らし高齢者などの救急搬送等の緊急時に、救急隊や病院が必要な情報を得られるよう、かかりつけ医や緊急連絡先などをあらかじめ記載して保管しておく「あんしん情報キット」を配付します。 ①ケース会議 随時 ②虐待等連絡会議 年4回開催予定 ③中区地域支援ネットワーク運営協議会 年2回開催予定 ④中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 年1回開催予定 ⑤あんしん情報キットの配付 1,000個
実績 (令和5年度)	・ ケース会議 随時開催 ・ 虐待等連絡会議 4回開催 ・ 高齢者福祉相談員による訪問活動 4,443回 ・ 見守り支援員による訪問活動 285回 ・ 中区地域支援ネットワーク運営協議会 2回開催 ・ 中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 1回開催 ・ あんしん情報キットの配付 約2,950個（説明用資料500個含む）

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進 将ビ 新規 重点		中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課
取組内容 (令和 6 年度)	包括的相談支援チームを設置し、複合的な課題を抱え支援が必要な世帯に対して属性や世代を問わない相談体制の構築を図るとともに支援の受け皿となるしくみづくりを進めます。 ・参加支援拠点の開所 ・中区連携会議 年2回開催予定 ・中区重層的支援会議 年3回開催予定	
実績 (令和 5 年度)	—	

認知症サポーターの養成講座の開催 将ビ 拡充		いきいき支援センター 福祉課
取組内容 (令和 6 年度)	認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症の方やその家族に対してできる範囲で手助けする認知症サポーターの養成講座を開催します。またチームオレンジを開設し、認知症サポーターの具体的な活動への参加支援にむけて既受講者に対して交流会やステップアップ講座を実施します。 認知症サポーター養成講座 900人受講	
実績 (令和 5 年度)	認知症サポーター養成講座 660人受講 認知症サポーターフォローアップ講座 11月5日開催 認知症サポーター交流会 7月15日・12月2日開催	

サロン等での介護予防についての支援		将ビ 予算	保健予防課
取組内容 (令和 6 年度)	・高齢者の体力や孤立感の改善に向けて、地域役員等と連携し、サロン等へ専門職を派遣する地域サロン等活動支援事業を積極的に開催し、高齢者の体力回復や社会参加を促進します。 実施目標 45か所90回 (対象：シニアお出かけ情報マップ掲載の高齢者サロン・認知症カフェや老人クラブ・給食会等のうち希望するところ) ・サロン実践者のつどい 高齢者サロン等の主催者を対象に、健康管理等の講話を行うことにより、主催者が安心・安全にサロン運営ができるよう支援します。 実施目標 1回 (20人) ・ICTを活用した健康づくり事業の実施 著名な講師による講演会を実施し外出促進や健康づくりの機会を設けるとともに、スマートフォン等の操作方法を案内することで、高齢者が新しい媒体を利用するきっかけづくりとします。 実施目標 講演会開催 1回 (250人)		
実績 (令和 5 年度)	・地域サロン等支援 33か所67回 ・サロン実践者のつどい 2回75人 ・介護まつりinなか2023における講演会の開催 参加者約85人 ・介護まつりinなか2023における「フレポ&見守りアプリ」体験コーナーの設置 新規登録者11人		

シニアお出かけ情報マップによる情報の発信		将ビ	保健予防課
取組内容 (令和 6 年度)	既存のマップの情報を更新し、市民へ配布し情報発信します。併せて、市ウェブサイトからもマップをダウンロード可能にし、情報を手軽に入手し活用できるよう周知します。配布目標 1,000部		
実績 (令和 5 年度)	シニアお出かけ情報マップの配布 940部		

なごやかクラブなかの活動への支援		重点	福祉課
取組内容 (令和 6 年度)	なごやかクラブなか（老人クラブ）の活動を支援するとともに、魅力や活動を広く周知し、加入を呼びかけます。 <u>安心・安全・快適なまちづくりフェスタ2024のなごやかクラブなかブースへの参加者数：300人（延べ）</u>		
実績 (令和 5 年度)	・広報なごや中区版への掲載 ・シニアお出かけマップへの掲載 ・行政情報モニターへの掲載 ・安心・安全・快適なまちづくりフェスタ2023にブースを出展 参加者数：250人（延べ） ・広報チラシを各種イベントで配布 ・広報誌「なかよし便り」を発行し、各学区へ配布		



施策 4

誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。またホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
就労支援コーナーを利用し求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	49.6%	55%

◆施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和6年度)	生活保護受給者等生活困窮者の早期の就労と自立のため、公共職業安定所との連携により区役所内に設置されている就労支援コーナーを活用し、きめ細かい就労支援を行います。 目標：求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 55.0%		
実績 (令和5年度)	求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 49.6% ・就労支援コーナーの利用率：60.1% (支援者数208人のうち125人が利用)		

ホームレス等の自立支援		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和6年度)	ホームレス等が自立した生活に移行できるように関係公所と連携し、生活や健康に関する相談のための巡回訪問を実施することにより福祉施策の利用を支援します。		
実績 (令和5年度)	窓口相談件数 1,258件 巡回相談件数 1,350件		



施策 5

生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいをづくりを支援します

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会に向けた機運が高まるなか、区民の皆さまがスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ大会などを地域や団体、学校などと連携して開催します。また、文化関連事業の開催や、生涯を通して学んだ知識や成果などを活かせるよう、学習機会や情報の提供につとめます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	3,153人	4,600人

◆施策を推進する事業

スポーツ大会やウォーキングイベントなどの開催		将ビ 予算	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	区民が気軽に参加できる、各種スポーツ大会を開催し、スポーツを通じた生きがいをづくりを支援します。 ・女性レクバレー春季大会：4月11日・17日開催予定 ・ふれあいハイキング：4月21日開催予定 ・グラウンド・ゴルフ大会：5月12日開催予定 ・ソフトテニス大会：6月15日開催予定 ・職域剣道大会：6月9日開催予定 ・OB野球区長杯争奪戦：秋季開催予定 ・ソフトボール大会：秋季開催予定 ・女性レクバレー秋季大会：11月7日・13日開催予定 ・バドミントン大会：11月23日開催予定 ・なごやかウォーク：11月開催予定 ・グラウンド・ゴルフ協会大会：11月17日開催予定 ・OB野球会長杯：令和7年2月～3月開催予定 ・卓球大会：令和7年3月15日開催予定 ・クアオルト@健康ウォーキング：順次開催予定		
実績 (令和5年度)	各種スポーツ大会等の参加者 1,237人		

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業		将ビ	予算	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	生涯スポーツの普及に向けた区全体の底上げ、意識向上のため、誰もが気軽に参加できて、安心・安全に楽しめるスポーツの普及啓発を実施します。 目標：スポーツ普及啓発事業の参加者数 100人			
実績 (令和5年度)	ウォーキングマップの更新を実施			

文化関連展覧会や文化行事などの開催		将ビ	予算	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	・区民美術展の開催 区民の創作発表の場として、市民ギャラリー栄で区民美術展を開催します。(10月15日(火)～17日(木)開催予定) ・ナカク・デザインプロジェクト2024の開催 デザイン分野で活動する若者の創作発表の場として、「ナカク・デザインプロジェクト2024」を開催します。 4月16日(火)～18日(木)開催予定 ・文化関連事業の開催 地域文化振興のために区内各種団体と連携し展覧会を開催します。 目標：文化関連展覧会や文化行事などの出展者及び来場者数2,450人			
実績 (令和5年度)	文化関連展覧会や文化行事などの出展者及び来場者数 1,916人			



施策 6

人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります

一人ひとりの人権が尊重された、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
人権関連事業の参加者数	488人	500人

◆施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	人権尊重の理念を普及し、区民の人権に対する理解を深めることを目的とする啓発事業を実施します。		
実績 (令和5年度)	安心・安全・快適なまちづくりフェスタにおいて、「eスポーツ」を体験するブースを出展		

男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	男女がともにその能力と個性を発揮できる男女共同参画社会を目指すため、区独自の事業を実施することにより、地域において効果的に男女平等参画を推進します。		
実績 (令和5年度)	家族みんなで災害があった際、どのようにして健康を維持していくか「食」の観点から災害時の対応や備えについて考える「親子防災教室！～まさかに備える防災食～」を実施		

多文化共生関連事業【再掲：施策7】		将ビ	予算	拡充	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	施策7に同じ				
実績 (令和5年度)	施策7に同じ				

施策 7



多文化共生をすすめます

区民の約 1 割が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	246人	350人

◆ 施策を推進する事業

多文化共生関連事業 ・「中区多文化共生に係る推進指針」による 区横断的な取組みを推進		地域力推進課
取組内容 (令和 6 年度)	将ビ 予算 拡充 ・外国人が困ったときにすぐ頼れる中区役所を目指して、区役所内に外国人総合案内（コンシェルジュ）を設置し、外国人住民への窓口案内、通訳体制を強化するとともに、多言語での情報発信を行います。 ・多文化共生推進講演会を開催します。 ・中区多文化共生推進交流ワークショップを開催します。 ・安心・安全・快適なまちづくりフェスタに多文化共生推進ブースを出展します。 ・中区の多文化共生に必要な取組みを整理した「中区多文化共生に係る推進指針2026」を踏まえ、区横断的な施策推進を図ります。 ・外国人のライフステージ支援に向けた取組みを進めます。 目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 350人	
実績 (令和 5 年度)	多文化共生推進に関する事業への参加者 246人	

多言語ややさしい日本語での情報提供・情報発信		将ビ	予算	地域力推進課 市民課
取組内容 (令和 6 年度)	・中区に関する防災情報やごみの出し方などの外国人区民の生活に必要な情報、中区の歴史・文化や見どころ等を紹介する多言語パンフレット（英語・中国語・フィリピン語・ハングル・ベトナム語・ネパール語・やさしい日本語）を配布します。 ・転入時に中区での生活に役立つ情報一覧を多言語で配布します。 ・多言語情報コーナーにて、中区の生活情報やイベントなど外国人に対する情報提供をすすめます。 ・外国人区民に向けた情報発信として、やさしい日本語による X（旧Twitter）や母語（中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語）によるFacebookページを運用します。 目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 350人(再掲) ・「外国人向け入学案内」（8言語対応）を小学校・中学校の就学対象児童を有する外国人世帯が住所異動などで来庁されたときに配布します。また、庁舎内に掲示するとともに、区ウェブサイトでお知らせします。 ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を簡潔にまとめたものを6言語に翻訳し、庁舎内に掲示するとともに、区ウェブサイトでお知らせします。			
実績 (令和 5 年度)	・多文化共生推進に関する事業への参加者 246人 ・「名古屋転入ウェルカムキット」を8言語で実施 ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を6言語で実施			

外国人向け子育て支援事業【再掲：施策 8】		将ビ	予算	拡充	保健予防課 民生子ども課
取組内容 (令和 6 年度)	施策8に同じ				
実績 (令和 5 年度)	施策8に同じ				

多言語通訳者の配置【再掲：施策16】		将ビ	予算	企画経理課
取組内容 (令和 6 年度)	施策16に同じ			
実績 (令和 5 年度)	施策16に同じ			



施策 8

安心して子どもを生み育てられる環境をつくります

安心して子どもを生み育てることができるよう、妊娠から子育てまでの一体的な支援体制を新たに整備するとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
中保健センターで妊娠中や子育て中の方が相談をすることができること（子育て総合相談窓口）を知っている人の割合	46.8%	70%
なかっこ広場（おやこで一緒に楽しめる子育て広場）の満足度	93.8%	95%以上

◆ 施策を推進する事業

子育てマップによる相談・支援窓口等の周知 ・なかっこ★ねっと（地域、NPO、保育園、関係機関等の連携による子育て支援ネットワーク）が企画・編集する子育てマップを活用した相談・周知		将ビ 予算 民生子ども課
取組内容 (令和6年度)	・子育て家庭を支援するため、親子で気軽に参加できる遊び場や保育施設、子育て相談窓口等、子育てに役立つ情報をひとつにまとめた子育てマップを作成します。 ・子育て支援ネットワーク「なかっこ★ねっと」のホームページ等において、子育てマップの内容に加え、イベント情報等を発信します。 ・各種支援へつながりやすくするため、子育てに関する相談先をわかりやすく表記した吸着シート等を作成します。	
実績 (令和5年度)	区内の保育施設や子育て関係機関等をはじめ、なかっこ広場、子育てサロン、子育て支援講座等、地域の親子が集う機会を捉えて、子育て支援情報を周知 ・子育てマップ 4,000枚配布 ・吸着シート 1,000枚配布 ・子ども医療証カバー 800枚配布 ・「なかっこ★ねっと」ホームページに加え、新たにInstagramを活用して子育て支援情報を発信	

なかっこ広場・子育て支援講座の開催		将ビ 予算	民生子ども課
取組内容 (令和6年度)	・主任児童委員や子育て関係機関で構成する子育て支援ネットワーク「なかっこ★ねっと」とともに、地域で親子が気軽に参加できる遊びの場や子育て交流の場を提供します。 なかっこ広場 5回開催予定(150組) ・子育て中の保護者や子育て支援者を対象とした、子育て支援講座等を開催します。 子育て中の保護者向け講座 2回開催予定(50人) 子育て支援者向け講座 2回開催予定(50人) ・子育て中の保護者の交流の場である子育てサロンをより充実させるため、イベント等を開催します。		
実績 (令和5年度)	・なかっこ広場5回開催(6月 51組、9月 25組、10月 12組、11月 33組、2月 46組) ・子育て中の保護者向け講座 2回開催(9月 18組、1月 23組) ・子育て支援者向け講座 2回開催(9月 24人、3月 23人) ・子育てサロンへの講師派遣 3回派遣(9月、2月、3月)		

赤ちゃん訪問事業の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和6年度)	主任児童委員等が生後4か月から7か月の第一子のいる家庭を訪問し、子育てサロンをはじめ地域の子育て支援情報等を提供します。		
実績 (令和5年度)	赤ちゃん訪問件数 489件		

取組内容
(令和6年度)

【子育て支援事業】

- ・多文化共生型の子育て教室（にじいろサロン）
海外との交流が再び活性化する中、慣れない環境で子育てする外国人の増加が見込まれることから、多文化交流を図りながら外国人保護者が安心して子育てできるよう、通訳を配置した子育て教室を開催します。 目標：6回
- ・出張による育児、健康相談
外国人が集う施設へ、必要に応じて通訳者同行で出向き、育児・健康維持促進に必要な情報提供や相談等ができる機会を提供します。 目標：8回
- ・ニーズに応じて新生児乳児訪問等に通訳者が同行します。
- ・外国人保護者の子育て不安解消のため、「外国人のための子育てチャート」を配布します。

【総合支援体制づくり】

- ・子育て支援等の相談体制の強化
子どもの養育上の問題や外国人特有の生活上の問題等を抱える中区在住の外国人家庭及び外国人女性の支援困難事例に対して、外部スーパーバイザー兼通訳を導入し、区の相談体制を強化するとともに、保健センターの健康診査及び子育て総合相談窓口においても母語による相談対応及び情報提供を行うことで適切な支援につなげます。
- ・要支援家庭サポート強化
各種支援施策や申請手続きのサポートを必要とする外国人家庭を適切な支援につなぐため、外国人支援を専門とする民間団体に家庭訪問や行政手続き等へ同行してもらうことにより、母語によるわかりやすい情報提供及び支援を実施するなど、要支援家庭への伴走型支援を行います。

実績
(令和5年度)

- ・多文化共生型子育て教室（にじいろサロン）6回（延べ78人参加）
- ・出張による育児、健康相談9回（外国人支援団体5回 日本語教育機関4回）
- ・新生児乳児訪問への通訳者の同行数 12人
- ・「子育てチャート配布」母子手帳を発行する外国人妊婦全員に配布
- ・子育て支援等の相談体制の強化
 - ▷ 外部スーパーバイザー兼通訳の実施 20回55件
 - ▷ 乳幼児健康診査等における相談支援 42回132件
- ・要支援家庭サポート強化
 - ▷ 家庭訪問、同行支援等 37件
 - ▷ 保育所への通訳派遣 4件

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制 整備事業の推進【再掲：施策3】 将ビ 新規 重点		中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課
取組内容 (令和6年度)	施策3に同じ	
実績 (令和5年度)	施策3に同じ	

子育て家庭の支援と児童虐待の発生予防 予算		民生子ども課 保健予防課
取組内容 (令和6年度)	・区役所（児童福祉分野）と保健センター（母子保健分野）とで連携し、一体的な支援の実施に努めるとともに、主任児童委員や保育施設、学校、児童相談所等の関係機関とも連携し、適切な支援のための協議や情報交換等を行い、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応に努めます。 <u>なごやこどもサポート中区代表者会議 1回開催予定</u> <u>実務者会議 月1回、サポートチーム会議 随時</u> ・児童虐待の予防、再発防止を図るため、家庭の状況に応じた子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等を行います。また、DV対応（女性福祉相談）との連携を強化して対応します。 ・居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認に努めます。 ・出産後の養育について出産前から支援を行うことが必要な妊婦に対して、家庭訪問など継続的な支援を実施します。また、区内の医療機関（産科・小児科）や薬局等を通じて必要な方に情報が届くようリーフレット等の配布と情報提供の協力を依頼し、児童虐待の発生を未然に防止します。 （配布資料：予期せぬ妊娠の相談窓口「妊娠SOSステッカー」「子育て総合相談窓口」「なかっこ子育てマップ」等） ・妊娠を誰にも相談できず困っている方に、相談先に関する情報が届くよう、薬局や地下街・商業施設等の協力のもと、「妊娠SOS」のステッカー等を掲示し啓発を進めます。 ・妊娠期からの切れ目のない支援に向けて、課題共有と連携を図るため、区内を中心とする産婦人科医療機関等との連絡会を実施します。 <u>周産期医療看護連絡会 1回開催予定</u> ・児童虐待防止推進月間（5月、11月）を中心に、児童虐待防止の啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）や講座、また地域で虐待防止に関わる人材のスキルアップを図る研修会を実施し、子どもを虐待から守るまちづくりを進めます。 <u>街頭での啓発活動 2回実施予定</u> <u>主任児童委員等向け虐待予防研修会 2回開催予定</u>	

取組内容 (令和6年度)	・区の特性として、転入者や核家族、外国人の保護者が多く、身近な相談相手が少ない現状があるため、子育て家庭の支援の一環として、離乳期における乳幼児の食育に関する保護者向け講座を実施します。 <u>パクパク教室 6回開催予定（1日コース×6回）（72組）</u>
実績 (令和5年度)	・なごやこどもサポート中区代表者会議（1回） ・中区実務者会議（月1回） ・サポートチーム会議（7回） ・医療機関や薬局等への資料配布と育児支援を必要とする家庭についての情報提供の協力を依頼 配布・協力依頼先：213か所 内訳：区内の産科・小児科医療機関(56)、中区薬剤師会(66) 中区歯科医師会(91) 配布資料：「妊娠SOSステッカー」「子育て総合相談窓口」 「なかっこ子育てマップ2023年度」 ・「妊娠SOSステッカー」の啓発協力依頼 掲示：地下鉄トイレ(3)、公園（1）、商業施設（1） 配架協力依頼：薬局(66)、日本語教育機関（4）、医療機関（56） ・区内を中心とする産婦人科等の医療機関との連携 周産期医療看護連絡会 1回開催 ・街頭での啓発活動 5月、11月に実施 主任児童委員等向け虐待予防研修会 2回開催 ・パクパク教室（9～11か月の離乳食教室）6回 （1日コース×6回）延べ45組

施策 9



子どもや若者が豊かに育つよう支援します

子どもや若者が豊かに育つことができるよう、地域や団体と連携し、地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
青少年健全育成活動への参加者数	1,689人	2,000人

◆ 施策を推進する事業

少年スポーツ大会の開催		将ビ	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	子ども同士や地域の人とのふれあいを通して、豊かな人間性や社会性を身につけられるように支援します。		
実績 (令和5年度)	・少年グラウンド・ゴルフ大会 雨天のため中止 ・少年剣道大会 6月実施 参加者数124人 ・地域ジュニアスポーツクラブの立ち上げ支援		

子どもの見守りパトロール		将ビ	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	警察など関係機関、地域団体と連携し、子どもの見守りプロジェクトに取り組みます。また、市教育委員会、市立小中学校PTA協議会及び学区のPTAが中心となって行う夏・冬・春のパトロール（通学路などの危険・有害な環境の総点検活動）に協力します。 <u>重点校3校への協力</u>		
実績 (令和5年度)	・夏のパトロール：30人 ・冬のパトロール：40人 ・春のパトロール：36人		

成人の日記念式の開催		将ビ	重点	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	「はたち」を迎える青年が健やかに成長したことを祝い、前途を励ます記念式を開催します。成人の日記念式は、公募及び各学区からの推薦による実行委員会の企画・運営により実施します。			
実績 (令和5年度)	出席者 256人			

中学生、高校生世代の学習支援事業の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和6年度)	生活保護世帯、生活困窮世帯及びひとり親家庭の中学生に対する学習支援事業を区内3か所（中生涯学習センター、前津児童館、中消防署）で実施します。また、中学生の学習支援事業に参加した児童を対象に高等学校等進学後のアフターフォローとして学習の場の提供と相談支援等を行います。		
実績 (令和5年度)	参加者数：中学生27人、高校生21人		

青少年健全育成運動		重点	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	・ 青少年健全育成作文の募集 青少年の体験活動や自主的な活動をすすめるため、将来のこと、身近な人への伝えたい思いや地域とのつながりなどをテーマに、区内の小中学生から作文を募集します。（7月～9月） ・ 青少年育成区民大会 青少年のための文化、芸術や地域についての学習の機会として開催します。また、青少年健全育成優秀作文の表彰を実施します。併せて「明るい選挙」・「赤い羽根」の優秀作品（ポスター・書道）を表彰、展示します。（12月7日(土)実施予定） ・ 青少年をまもる運動 青少年の非行や問題行動を未然に防ぐ、地域のよりよい環境づくりについて、市民に対する理解と協力を目的とする啓発活動を夏季（7月1日～8月31日）、冬季（12月11日～1月10日）の期間に実施します。 目標：青少年育成区民大会の参加者数 200人		
実績 (令和5年度)	青少年育成区民大会の参加者数 127人		

取組内容
(令和6年度)

子どもの孤食を防止し、子どもが安心して食事ができる機会を提供する子ども食堂を開設する団体に対して、活動助成や運営にかかる相談支援等を行います。また、前津児童館の管理運営を行う名古屋おやこセンターと共催し、学校の長期休暇期間に、子ども食堂を中区在宅サービスセンターにて実施します。

実績
(令和5年度)

- ・「こども食堂・なか」の開催
夏休み期間中12回実施
(7/20、25、27、8/1、3、8、10、17、22、24、29、31)
参加者数：子ども 延べ382人、保護者 延べ127人
- ・区内子ども食堂数 14件（令和5年度新規開設3件）
※区社会福祉協議会把握分
- ・区内子ども食堂への相談支援件数 60件

施策10



防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかり、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援するとともに、区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。また、大規模災害発生時の帰宅困難者対策について、事業者や関係機関とともに適切に対応できるよう連携を強化するとともに、啓発や情報提供をすすめます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	100%	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	16回	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	68.6%	100%

◆施策を推進する事業

地区防災カルテを活用した防災活動の推進 ・指定避難所開設運営訓練など		将ビ	総務課 保健管理課
取組内容 (令和6年度)	- 引き続き地域の地形、歴史、災害リスク、防災活動状況など、防災に関連する情報を学区ごとにまとめた地区防災カルテを活用し、地域住民が自主的・主体的に地域防災について考えて、指定避難所開設運営訓練を始めとした各種防災活動に取り組みができるよう、関係機関と連携し地域のニーズに応じたきめ細やかな地域防災活動を推進・支援し地域の皆様とともに防災・減災に向けた取組みを進めます。また、令和6年1月に発生した能登半島地震の被災地支援において得た経験を活かしながら地域防災力の向上に努めます。 - 区民に対しては地域特性に応じた防災啓発を実施するほか、外国人に対してはやさしい日本語を用いた防災啓発を行います。 - 帰宅困難者対策については関係機関と連携し啓発等に取り組みます。 - いつ起きてもおかしくない大規模災害に備えて、総合水防訓練及び総合防災訓練を実施し、自助力・共助力の向上を図るとともに、地域及び防災関係機関との連携強化に努めます。 - 関係機関が実施する医療救護所設置訓練や災害ボランティアセンター開設訓練にも協力・連携し、災害対応力の強化に取り組みます。		

実績
(令和5年度)

- ・継続実施学区では指定避難所視察や防災関係機関の訓練の視閲等や防災に関する講習会を開催
- ・新規実施学区では、指定避難所開設訓練、発災時の経験や防災組織の役割に関する防災講習会を行ったほか、発災時の役割分担について話し合いを実施。また、地域課題として帰宅困難者を抱える学区への帰宅困難者対策及び地域防災協力事業所の講習を実施。その他、避難行動マップの作成支援を実施
- ・前津児童館、老松小学校において防災デイキャンプを実施
- ・トワイライトスクール、中区女性会等において防災講座を実施
- ・ECC日本語学院と連携し外国人への防災講座を実施
- ・サカエチカを始めとした企業向けの防災講習会を実施
- ・栄小学校で防災授業を実施
- ・総合水防訓練及び総合防災訓練において関係機関と協働し市民向けの防災啓発を実施
- ・大規模集客施設である市民会館において、広く市民等を対象とした防災減災コンサートを実施
- ・東別院で災害ボランティアセンター設置訓練実施
- ・丸の内中学校において、中区医師会・中区歯科医師会・中区薬剤師会・名城学区区政協力委員会を中心とした関係機関と協力・連携して医療救護所設置訓練を実施

地域防災マネジメント事業の推進

- ・戸別訪問、家具転倒防止ボランティアの派遣、自主防災組織の結成・活動の支援



中消防署
総務課

取組内容
(令和6年度)

- 南海トラフ巨大地震の発生に備え、地域防災力を高めます。
- ・戸別訪問
防災用品を配付し直接啓発することで、家具転倒防止対策等、家庭の防災対策が進むよう働きかけます。
2学区にて実施予定
 - ・家具転倒防止ボランティア派遣事業
自力で家具転倒防止対策を行うことが困難な世帯に対し、家具の転倒防止ができるボランティアを派遣します。
 - ・自主防災組織結成・活動の支援
自主防災組織に対して講習会や訓練等を積極的に支援します。

実績
(令和5年度)

- ・戸別訪問 3学区実施
- ・家具転倒防止ボランティアの派遣 19件実施
- ・自主防災組織育成訓練
127件の自主防災活動（自主防災組織リーダー研修、勉強会、自主防災訓練、訓練勉強会など）を実施

防災安心まちづくり事業の推進 ・事業所との連携、防災・減災意識の啓発		将ビ	中消防署 総務課
取組内容 (令和6年度)	・事業所との連携 地域と事業所が覚書を結び、大規模災害発生時に資器材や敷地、人的協力をします。 ・防災・減災意識の啓発 消防隊が地域の行事に出向き防災の啓発を行います。		
実績 (令和5年度)	・事業所との連携 支援協力に係る覚書 14件締結 ・出張家庭の防災教室等実施件数 31件実施		

区本部の機能強化		重点	総務課
取組内容 (令和6年度)	災害応急対策図上訓練、初動体制確保訓練、災害対応マニュアルをもとにした研修等を通じて、職員全体の災害対応能力の向上を図るとともに、多くの職員が実地訓練にも参加できる仕組みを作ります。		
実績 (令和5年度)	・総合水防訓練、総合防災訓練参加職員を対象とした事前防災講座（5月、8月実施） ・総合水防訓練（5月）、総合防災訓練（9月）への参加 ・初動体制確保訓練（6月3回実施, 1月1回実施／計4回） ・発災時に中区に参集する栄市税事務所職員に対する研修（6月実施）、区指定動員に対する研修（7月実施） ・罹災証明書発行訓練（11月3回実施） ・災害応急対策図上訓練（1月実施）		

施策11



犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくりにつとめます

区民の皆さま一人ひとりが防犯・交通安全の意識を高く持ち、犯罪・交通事故の被害にあわないために注意・行動できるよう意識啓発を行うとともに、地域ぐるみで犯罪・交通事故を抑止する環境づくりに取り組みます。

指標	現状 (令和5年)	目標値 (令和10年)
刑法犯認知件数	3,307件	2,600件
年間交通事故死者数	1人	0人

◆ 施策を推進する事業

生活安全の推進 ・ 特殊詐欺対策、自転車盗対策など		将ビ	地域力推進課 中警察署
取組内容 (令和6年度)	区内での犯罪発生を防止するため、警察など関係機関、地域団体と連携し啓発活動等を実施します。		
	・ 特殊詐欺対策 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止講習会や防犯教室、キャンペーン、SNSによる広報等の啓発活動を実施します。 目標：特殊詐欺防止講習会の参加者数 100人 ・ 侵入盗対策 中区広報大使(OS☆U)の音声による広報を兼ねたパトロールを実施します。36回実施予定 ・ 自動車関連窃盗（自動車盗、車上ねらい、部品ねらい）対策 中区広報大使(OS☆U)の音声による広報を兼ねたパトロールを実施します。36回実施予定 ・ 自転車盗・オートバイ盗対策 ツーロック（自転車に2つ鍵をかける自転車盗対策）の普及に向け、関係機関・防犯ボランティアと連携したキャンペーンや防犯パトロールを実施します。14回実施予定 ・ 防犯カメラ設置・防犯灯LED化の促進（街頭犯罪抑止環境整備事業補助金） 学区・町内会等による防犯カメラの設置及び防犯灯のLED化を促進します。 ・ 客引き行為に対する啓発 「名古屋市客引き行為等の禁止等に関する条例」に基づき、地域住民、地域団体、関係機関等と連携して繁華街における啓発活動を実施します。		

実績 (令和5年度)	・ツーロック街頭キャンペーン 13回実施 ・青色回転灯パトロール（侵入盗対策、自転車関連窃盗対策）38回実施 ・特殊詐欺被害防止講習会 中止 ※犯罪発生状況を踏まえ警察と協議し特殊詐欺被害防止啓発活動16回 延べ1700人以上に啓発
---------------	--

交通安全の推進 ・子どもと高齢者、交差点での交通事故防止など		地域力推進課 中警察署 中土木事務所
取組内容 (令和6年度)	区内での交通事故発生を防止するため、警察など関係機関、地域団体と連携し啓発活動等を実施します。 ・子どもと高齢者の交通事故防止対策 地域、各種団体、関係機関と連携し、子どもと高齢者の交通事故防止対策として小学校や高齢者ふれあい給食会等において交通安全教室を実施します。<u>60回実施予定</u> ・交差点での交通事故防止対策 毎月10日の横断歩道の日に歩行者保護に関する啓発を実施する等交差点での事故防止の啓発活動を実施します。<u>12回実施予定</u> ・自転車等の安全利用促進 自転車安全利用五則等基本的ルールを周知するとともにヘルメット着用を推進するための啓発活動や自転車損害賠償保険の加入促進等に向けた啓発活動を実施します。自転車の交通事故防止対策として、子ども会大会等で自転車シミュレータによる安全運転の体験講習を実施します。<u>7回実施予定</u> また、特定小型原動機付自転車の利用について、運転者が守るべき交通ルールを正しく理解し守っていただけるよう啓発活動を実施します。 ・自転車等の放置対策 放置自転車追放月間(5月、11月)を中心に地域住民、各関係機関と連携した啓発活動を行い、マナーの向上を図るとともに計画的な撤去を実施します。<u>28回実施予定</u>	
実績 (令和5年度)	・交通安全教室 35回実施 ・放置自転車追放月間における啓発活動 8回実施 ・交差点での交通事故防止啓発活動 32回実施	

安心・安全・快適なまちづくりフェスタの開催		地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	防犯、交通安全、快適なまちづくり、防災、青少年健全育成、多文化共生等に関する総合的な啓発活動を実施します。	
実績 (令和5年度)	来場者 5,200人	

施策12



衛生的で快適な環境を確保します

人口が集中する都心で感染症が発生しないよう、また発生した際は健康被害などへの影響を最小限にとどめられるよう感染症対策を推進します。また多くの人々が行き交う中区が美しいまちであるために、地域や事業者、関係機関と協働して快適なまちづくりに取り組みます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
健康危機管理講座の実施・感染症予防編	15回	18回
クリーンキャンペーンの参加者数	1,671人	2,500人

◆ 施策を推進する事業

健康危機管理講座「感染症予防編」 ・ 感染症や食中毒に関する知識の普及啓発		将ビ 予算 拡充	保健管理課 保健予防課
取組内容 (令和6年度)	「感染症予防編」 集団感染のリスクが高い施設（学校、保育園、高齢者施設、外国人学校等）に対し、感染症や食中毒予防に関する知識や発生時の対応について、オンライン形式を取り入れるなど、より参加しやすい形式での講習を実施します。 <u>12回開催予定</u> 「健康管理編」 地域の防災訓練等で、災害時の健康管理方法の知識等の普及のために、講習を行います。 <u>11回開催予定（600人）</u> 「食の備え編」 災害時に、特に確保のしにくい乳児の食の確保を行うことに着目し、食品の備蓄方法、備蓄食品の活用方法、さらに日頃の食品を多めに購入し消費した分を買い足すことで常に一定量を確保する「ローリングストック法」等の普及啓発を行う講習会を開催します。 <u>2回開催予定（15組×2）</u>		
実績 (令和5年度)	・ 感染症予防編 15回929人 ・ 親子の防災教室 1回（6組） ・ 健康管理編 5学区440人 ・ 食の備え編 2回（11組）		

犬猫による迷惑防止		将ビ	保健管理課
取組内容 (令和6年度)	・のら猫及び飼い猫による迷惑防止対策 猫の頭数抑制や周囲への迷惑を減少させるため、避妊又は去勢手術支援事業（手術券又は手術補助券の交付）を推進します。また、のら猫を適切に管理する「地域猫活動」を周知するとともに、飼い猫は室内飼育に努めるよう啓発を行い、猫による迷惑を受けている方には忌避方法等を紹介します。 <u>目標：避妊・去勢手術券等交付数 400件</u> ・飼い犬による迷惑防止対策 散歩中に排せつさせないしつけを推進するとともに、フンの持ち帰りを促す地域住民の啓発活動を支援します。		
実績 (令和5年度)	避妊・去勢手術券等交付数 439件		

町を美しくする運動		将ビ	地域力推進課 中環境事業所
取組内容 (令和6年度)	「全市一斉クリーンキャンペーン・なごや2024」をはじめとする清掃活動や落書き消し活動等を地域住民とともに実施します。また、地域で行う清掃活動等に、事業者や関係公署にも広く参加を呼び掛けることにより、地域と事業者、行政が一体となった活動を推進します。 <u>目標：クリーンキャンペーン参加者数 2,500人</u>		
実績 (令和5年度)	・全市一斉クリーンキャンペーン・なごや2023 参加者数1,671人 ・地域等と協働して清掃活動を実施		

路上禁煙地区指導パトロール		将ビ	中環境事業所
取組内容 (令和6年度)	路上禁煙地区において、のぼり旗を持ちながらの指導パトロール、ポイ捨て物の回収、連絡車によるテープ広報を行います。 <u>6回実施予定</u>		
実績 (令和5年度)	パトロール実施（栄地区） 4件（5月、7月、9月、11月、1月、3月実施） （参考）処分件数：1,079件		

空家対策の推進		重点	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	中区空家等対策会議を開催し、空家の適切な管理を推進するため、所有者等に対し適切な管理につとめるように助言・指導します。「特定空家等」（倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態等にあるもの）については、市の担当部署と連携し対応を実施します。また、管理不適切な空家の所有者に対して、利活用の意向調査を行い、相談対応などの働きかけを行います。		
実績 (令和5年度)	中区空家等対策会議 4月開催		

施策13



地域主体のまちづくりをすすめます

地域団体による自主的な活動への支援を行うなど、住民が主体のまちづくりの推進をはかります。また区民会議を開催するなど、地域特性やニーズ把握に努め、まちづくりや魅力づくりを進めます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
地域活動やボランティア活動に参加したいと考える人の割合	66.5%	75%

◆施策を推進する事業

地域コミュニティの交流事業 ・地域団体による情報共有や意見交換等を 目的とする交流会の開催		将ビ	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	- 各種団体による意見交換会の開催 地域で活動する各種団体等による意見交換会を開催・参画します。 3回開催予定 - コミュニティ交流会の開催 地域におけるさまざまな課題や取組みについての情報共有・意見交換の場としてコミュニティ交流会を開催します。 - コミュニティセンターの運営支援 地域住民の連帯感を高め、コミュニティ活動推進の場となるコミュニティセンターの運営を支援するとともに、令和6年度開館予定の平和コミュニティセンターが地域住民に使いやすい施設となるように、開館に向けた準備を進めます。		
実績 (令和5年度)	- 各種団体による意見交換会 3回開催 - コミュニティ交流会 3月開催		

地域の絆づくり支援事業 ・地域団体等が行う、地域のつながりや絆を深める 取組みに対する支援		将ビ 予算	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	地域団体等が行う、人と人とのつながりや絆を深めるための活動を支援します。 ・事業の実施にあたって、事業費の一部を助成します。 ・区ウェブサイトやSNS等を活用して、各地域の実施事業について広報支援を行うことで地域のつながりの事例を広く周知します。		
実績 (令和5年度)	助成団体数 19団体		

地域住民、地域事業者、まちづくり団体等との協働		将ビ 重点	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	・中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会の運営 市民・事業者及び関係機関の協働による中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会を運営し、地域住民、地域事業者、まちづくり団体等と協働して、安心・安全で快適なまちの実現に向けた「安心・安全・快適なまちづくりフェスタ」等の取組みを実施します。		
実績 (令和5年度)	・安心・安全・快適なまちづくりフェスタ2023開催 ・中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会総会、各専門部会開催		

町内会・自治会加入促進の取組み		重点	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	・町内会・自治会への側面支援 町内会・自治会加入申込書を転入者向け冊子「ようこそ名古屋へ」とともに配布します。「広報なごや」に町内会加入促進の記事を掲載し、加入促進を図ります。また、専用ポスト（区役所2階ロビーに設置）に加入申込書を投函された方について、町内会・自治会への取次ぎを行います。 ・新築マンション等に関する地域への情報提供等 マンション等の新築について該当町内会・自治会に情報提供するとともに、不動産関係事業者に対する協力依頼など、町内会・自治会加入への取組みを支援します。 ・地域行事の活性化や地域活動の更なる推進に向けて、地域のニーズを踏まえながら積極的に支援を行います。		
実績 (令和5年度)	・町内会・自治会加入促進の啓発を実施 ・町内会・自治会の加入等の個別相談対応、町内会立ち上げに向けた住民説明会への参加 ・地域活動に関するご相談に対応するコミュニティサポーターを10月から区役所に配置		

ICTを活用した地域活動支援事業		予算	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	ICT活用についての地域ニーズの把握に努め、各学区内の会合等のリモート開催や情報共有等ICTを活用した地域活動の支援に取り組みます。		
実績 (令和5年度)	・タブレット端末を各学区へ貸与 ・地域活動へのICT活用についての講習会を実施 ・ICTを活用した地域活動支援を一層推進するため、10月から区役所にコミュニティサポーターを配置し専門的な研修を受講させるなど体制を強化		

区民アンケート調査の実施		予算	企画経理課
取組内容 (令和6年度)	無作為抽出した区民を対象に、「区将来ビジョン」や「区政運営」に関するアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、今後の区政運営に区民意見を反映していきます。 <u>アンケート調査 2,000人予定</u>		
実績 (令和5年度)	対象：2,000人（区内在住18歳以上の男女、外国人含む） 回答数：577人（回収率28.9%）		



施策14

歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、名古屋における歴史・文化の中心地といえます。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられ、中区のまちを誇りに思っただけのような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
中区の歴史・文化・魅力を伝え、発信する事業の参加者数	382人	450人

◆施策を推進する事業

中区のまちの記憶を呼び起こす事業 ・過去から現在にいたる中区のまちの記憶を呼び起こし、 まちの魅力を発信できるようなイベントや情報発信を実施		地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	中区に在住、在勤及び在学の特に20代から40代の女性をメインターゲットに、中区が有する「まちの記憶（時間の経過で積み重なったもの）」に興味を持つきっかけとなるような体験型イベントなどを実施することで、中区の魅力を発信し、昼間人口層を含む中区で暮らす人々の地域への愛着や誇りの醸成を図ります。	
実績 (令和5年度)	中区内の老舗をめぐるまちあるきと老舗における体験ワークショップを行う「あるくなくく 中区の老舗をめぐる100日間」を実施	

中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業		地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	・中区の成り立ち・歴史・文化に関する講演会、歩こう会を実施します。また、おからねこの伝承なども紹介します。 目標：講演会等の参加者数 200人 ・中区史跡散策路、中区今昔まちめぐり、歴史の十字路まちしるべ等のまちあるきマップや、中区の歴史紙芝居動画等のツールを通して、歴史・文化資産を紹介します。	
実績 (令和5年度)	講演会等の参加者数 170人	

なごやかウォークによる魅力発信



地域力推進課

取組内容
(令和 6 年度)

区民一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

実績
(令和 5 年度)

家康が計画した町（碁盤割）を歩くコース 4月実施 参加者数120人

施策15



情報発信・情報公開をすすめます

区政への関心を高め、区民の皆さまの声をより区政運営へ反映していくため、区政に関する情報をわかりやすくかつ効果的に伝えられるよう、幅広い情報発信に取り組みます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
区の情報提供に不満を感じる区民の割合	11.1%	7%

◆施策を推進する事業

区の情報発信・魅力発信 ・SNSやウェブサイトなどを活用し目的やターゲットに 合わせて区の情報や魅力を発信		将ビ	重点	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	区役所組織や関連機関などが運営するSNS、ウェブサイト、広報紙などの各種広報媒体、中区広報大使をはじめとする広報ツールなどを相互に活用しながら、目的やターゲットなどに合わせた情報発信・魅力発信をすすめます。			
実績 (令和5年度)	・区公式SNSフォロワー数 X(旧Twitter)608人、Facebook 113人、多言語Facebook 110人 ・広報なごや10月号市版市政トピックスに「中区の魅力再発見 名古屋有数のディープな魅力が詰まった街 栄・女子大小路・大須エリア」の記事を、女子大小路を舞台とした映画「女子大小路の名探偵」とタイアップして掲載			

広報なごや紙面、ウェブサイト、パンフレット等の充実		将ビ	企画経理課
取組内容 (令和6年度)	広報なごや、区ウェブサイトなどを活用し、積極的な広報に努めます。また、広報なごや中区版では若者のデザインをトップページに採用し、若者をはじめとした区民の区政への興味・関心を高めます。 <u>目標：区ウェブサイトアクセス数 50万件</u>		
実績 (令和5年度)	区ウェブサイトアクセス数 437,618件		

中区広報大使の委嘱・活用		将ビ	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	中区広報大使に委嘱したご当地アイドル「OS☆U」とともに、さまざまな機会や場を利用して中区の魅力や区政のPRをすすめます。 <u>広報大使を活用した広報活動13回実施予定</u>		
実績 (令和5年度)	広報大使を活用した広報活動 10回		

多言語ややさしい日本語での情報提供・情報発信 【再掲：施策7】		将ビ	予算	地域力推進課 市民課
取組内容 (令和6年度)	施策7に同じ			
実績 (令和5年度)	施策7に同じ			

施策16



区民サービスの向上をすすめます

区民の皆さまにとって便利で快適な区役所をめざし、職員の接遇・ホスピタリティの向上や業務改善などに取り組み、サービスの向上につとめます。

指標	現状 (令和5年度)	目標値 (令和10年度)
区役所窓口における対応に満足している区民の割合 ※令和6年度よりアンケート方法変更	—	100%

◆施策を推進する事業

さわやか市民サービス運動		将ビ 予算	総務課
取組内容 (令和6年度)	各課が職員全員で区民の目線に立ってサービス向上について検討し、接遇・CS（お客様満足度）向上宣言として実践するなど、さらなる接遇の改善に取り組みます。外部講師を招いて接遇やクレーム対応に関する研修を実施し、各職場における応対力のレベルアップを目指し、市民サービスの向上につなげます。 また、お客様の声を把握するアンケートを従来の窓口で記載する方法に加え、新たにスマートフォンで回答する方法により実施します。お客様の声をより幅広く把握し、職員のさらなる接遇改善に努めます。 <u>目標：窓口アンケートのお客様満足度で、「満足」及び「とても満足」の割合 100%</u>		
実績 (令和5年度)	・接遇研修（説明力向上研修）参加者 39人		

窓口の混雑情報や進捗状況（呼び出し状況）の配信		将ビ 重点	市民課 保険年金課
取組内容 (令和6年度)	窓口の混雑緩和と待ち時間の有効活用のため、混雑情報及び進捗状況（呼び出し状況）の配信を行い、区民サービスの向上を図ります。		
実績 (令和5年度)	混雑情報の配信を実施		

多言語通訳者の配置		将ビ	予算	企画経理課
取組内容 (令和6年度)	中区は外国人人口が多く、特に人口の多い中国とフィリピンの方の窓口対応のため、2言語の通訳者を保険年金課及び民生子ども課を中心に、曜日を定めて配置します。 ・中国語：毎週水曜日（2階保険年金課窓口） ・フィリピン語：毎週火曜日午後（4階民生子ども課窓口）			
実績 (令和5年度)	通訳492件、翻訳26件			

多文化共生関連事業 [外国人総合案内（コンシェルジュ）の設置] 【再掲:施策7】		将ビ	予算	拡充	地域力推進課
取組内容 (令和6年度)	外国人が困ったときにすぐ頼れる中区役所を目指して、区役所内に外国人総合案内（コンシェルジュ）を設置し、外国人住民への窓口案内、通訳体制を強化するとともに、多言語での情報発信を行います。				
実績 (令和5年度)	毎週月曜日から金曜日まで区役所2階に外国人総合案内（コンシェルジュ）を設置				

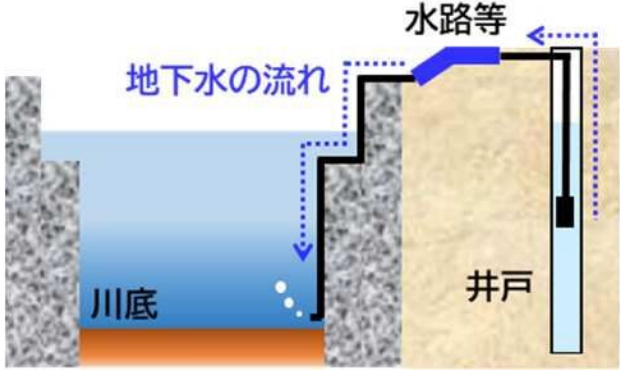
すみやか業務改善運動		重点	総務課
取組内容 (令和6年度)	「身近なことから業務の改善・レベルアップを図る」「職場全体に改善意識を広め、意欲ある職員が声を上げることができる職場風土づくりに取り組む」という視点から、各職場での自主的な運動により、業務改善に取り組みます。また他組織の優れた事例を横展開し、「職場全体で広く成果を共有する」ことを図ります。		
実績 (令和5年度)	「市民サービスの向上やコスト削減を図る」「職場で問題点を提案できる」ことを目標とした全ての職員が参加する業務改善研修を全ての所属で実施		

区政運営方針の作成		予算	企画経理課
取組内容 (令和6年度)	中区将来ビジョン2028に掲げた指標について、毎年度策定する区政運営方針で進行管理を行い、区ウェブサイトで公表します。また、概要版を作成し中区の取組みを広く区民に周知します。		
実績 (令和5年度)	概要版1,860部作成		

◆中区内で実施する各局の主な事業

地区防災カルテを活用した防災活動の推進	防災危機管理局
取組内容 (令和6年度)	地形や災害リスクなどの地域特性や地域における防災活動の状況など、地域防災に関する各種情報を整理した「地区防災カルテ」を活用し、よりきめ細かな防災活動を推進します。 また、平成30年度からの事業実施を通じ明らかになった、発災時の役割分担の整理、あるいは要配慮者の具体的な避難要領の検討など、地域での新たなニーズや課題に対応するため、学区単位に加え、町内単位の活動も支援していきます。 【主な内容】 (1) カルテを活用した地域との話し合い ・新たなハザードマップを踏まえた地域特性の把握 ・課題の洗い出し ・地域避難行動計画 (2) 地域特性に応じた防災活動の支援 ・指定避難所開設・運営訓練 ・宿泊型訓練 ・各種講習

コミュニティセンターの開設（平和学区）	スポーツ市民局
取組内容 (令和6年度)	心の豊かさとふれあいのある地域社会の形成を目指し、地域住民の連帯とコミュニティ活動の推進を図るため、学習、集会等多目的な利用に供する施設としてコミュニティセンターを設置します。 【施設の概要】 (1) 構造 鉄筋コンクリート造2階建て (2) 延床面積 約300㎡ (3) 施設内容 会議室、和室、調理室、事務室、倉庫、駐輪場、駐車場等 (4) 場所 中区平和一丁目14番22号 (5) 開館 令和6年12月（予定） 【建設予定場所】 

新堀川における地下水の利用	環境局
取組内容 (令和6年度)	新堀川においては、悪臭の改善に向けた水環境改善が喫緊の課題となっており、緑政土木局、上下水道局、環境局の3局で連携して対策を進めています。 環境局では、水の環復活に向けたまちづくりを推進しており、水質改善のための方策のひとつとして地下水の利用を行っています。 令和6年度は、令和5年度の地質調査結果をふまえ、沿川における井戸等の整備に向けた測量及び設計を行います。 

栄地区まちづくりプロジェクトの推進	住宅都市局
取組内容 (令和6年度)	栄地区においては、平成25年に策定した「栄地区グランドビジョン」に基づき、久屋大通の再生を進めており、北エリア・テレビ塔エリアにおいて「Hisaya-odori Park」を開業するなど、賑わいの創出に取り組んでいるところです。 南エリアについては、令和2年3月に久屋大通再生有識者懇談会より受けた提言を踏まえながら、事業化に向けた検討調査を実施します。また、北エリア・テレビ塔エリア及びオアシス21については、適切な管理運営を行い、各施設の連携による賑わいの相乗効果等を発揮しながら、栄地区の更なる魅力向上に努めていきます。 【実施内容】 (1) 久屋大通の再生 (2) オアシス21の管理運営等

取組内容
(令和6年度)

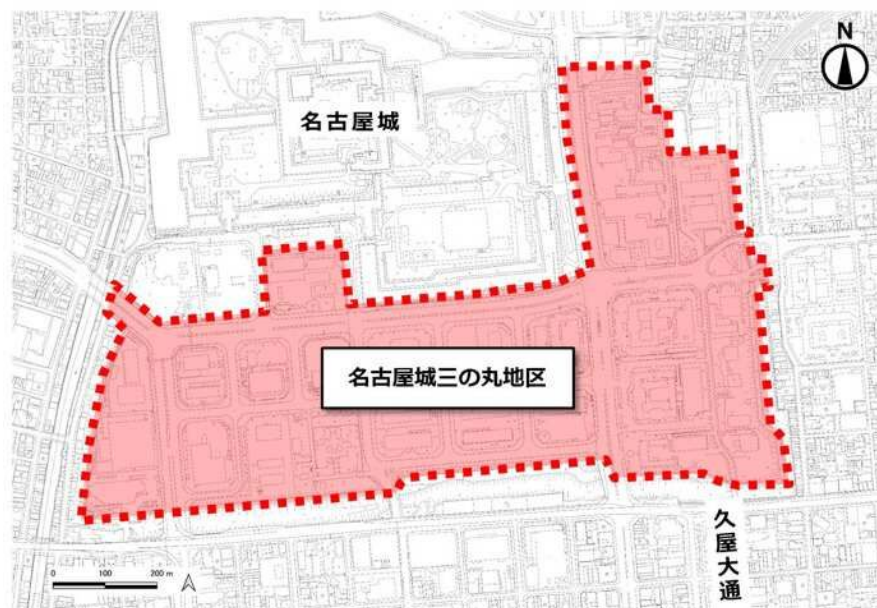
名古屋城三の丸地区は、名古屋城の郭内に位置し、都市計画や独自の建築ルールにより緑豊かな官庁街が形成されているが、名古屋城と都心部との賑わいの連続性確保などの課題が生じています。あわせて、名古屋城三の丸地区では、建築物が更新期を迎えつつあることから、今後のあるべき姿について検討すべき時期にきています。

そこで、ポストリニアを見据え、民間活力の導入も視野に、恵まれた立地条件や地域資源を活かして戦略的にまちづくりを推進していくため、地区の将来像や建築ルールのあり方等を検討し、まちづくり構想案を作成します。

【実施内容】

- (1) まちづくり構想案の作成
- (2) 有識者等によるまちづくり懇談会の開催
- (3) まちづくりに向けた社会実験の実施
- (4) 建築ルール等のあり方の検討

名古屋城三の丸地区 位置図



金山駅周辺まちづくりの推進	住宅都市局
取組内容 (令和6年度)	金山駅周辺においては、にぎわいや文化芸術とともに界隈性を備えた、名古屋駅や栄とは異なる第3の拠点を目指し、アスナル金山の再整備や市民会館の改築を核として、まちづくりのコンセプトの実現とウォーカブルなまちの形成による金山らしいまちづくりの展開を図ります。 令和6年度は、アスナル金山再整備に向けた事業協力者の公募等、事業の具体化を進めるとともに、まちづくり計画の策定によりハード整備とソフト施策が連携した一体的なまちづくりの推進を図ります。また、地区の南北を結ぶ連絡通路橋について、多くの来訪者が訪れるアジア・アジアパラ競技大会を見据えたリニューアルを行います。 【事業内容】 (1) 金山駅周辺整備の事業化推進 ・事業協力者公募及びまちづくり計画策定 ・まちづくりのコンセプトの実現に向けた施策の具体化検討 ・ウォーカブル空間の形成に向けた検討 (2) 金山総合駅連絡通路橋リニューアル ・機能向上を含むリニューアル工事の設計 (3) エリア防災計画の推進 ・退避施設等の確保 ・帰宅困難者対策協議会の運営等

取組内容
(令和6年度)

新たな路面公共交通システムSRTは、名古屋都心部の賑いや回遊性の向上、また公共交通・歩行者中心のウォーカブルな空間形成を目指し、連節バスの体験乗車やテラス型の乗降・待合空間の社会実験を行いながら、令和7年度の「東西ルート（名古屋駅－栄間）」の運行開始に向けて準備を進めています。令和6年度は、東西ルートである広小路通を中心に、テラス型乗降・待合空間等の整備を行うとともに、トータルデザインを施した車両の製造等を行います。また、「周回ルート」の一部として、アジア・アジアパラ競技大会時に導入を目指す名古屋駅－名古屋城の運行に係る連節バスの発注や運行に向けた地元・関係機関との協議等を進めます。

(令和5年度 社会実験の様子)



＜テラス型バス停/納屋橋＞



＜デジタル案内板＞

(トータルデザインのイメージ図)



取組内容
(令和6年度)

錦三丁目25番街区の名古屋市所有地とJ．フロント都市開発株式会社の所有地を一体的に活用し、栄地区の魅力向上を先導する開発をすすめます。

令和6年度は、名古屋市所有地の引渡しを受けた事業者が引続き工事を進め、本事業が名古屋の国際競争力向上に貢献すること、また文化・交流を創出する導入機能と商業を有機的に複合することで、栄のブランド力向上に貢献することを目指していきます。

錦三丁目25番街区市有地等活用事業 開発区域図



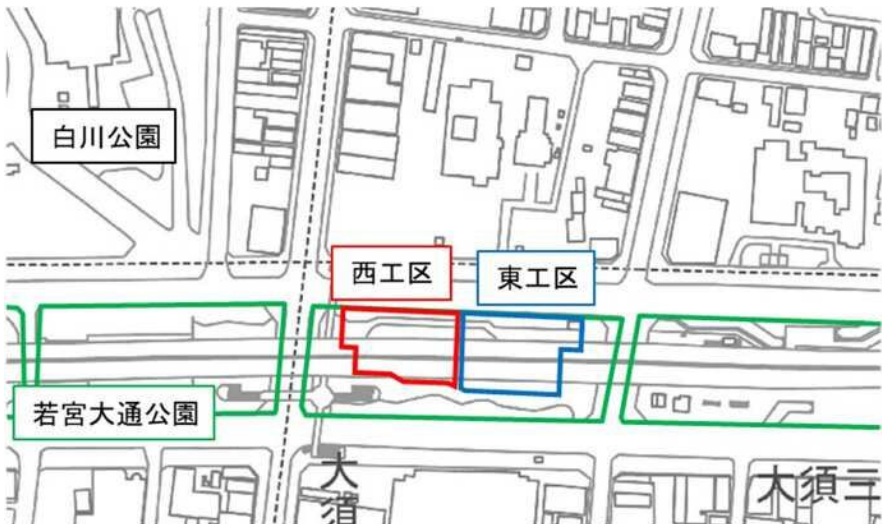
(イメージ図)



堀川における水上交通の活性化	住宅都市局
取組内容 (令和6年度)	名古屋城から都心部を経て、熱田に通じる歴史軸の魅力を高めるため、堀川周辺の名古屋城、納屋橋、宮の渡し（熱田神宮）などの観光拠点を結ぶ堀川における水上交通への期待が高まっています。こうした中、本市では、民間事業者による水上交通の事業化に向けて、平成30年度から令和2年度にかけて短期間の試験運航を実施しました。さらに、令和3年度から5年度にかけて、名古屋城はじめ周辺施設等とも連携を図りながら、名古屋城前と納屋橋間において、春と秋を対象に土日祝を中心として継続的な運航を実施しました。 令和6年度は、継続的な運航を行うなかで、さらに認知度向上を図るとともに観光商品としての確立に向け、令和5年度の検証結果を踏まえて、より集客効果の高い企画を実施します。 【事業概要】 持続的な運航に向けたモデルの試行 ・名古屋城前と納屋橋間において、春・秋（土日祝を中心）に継続的な運航を実施 ・すべての便で歴史・沿川施設等の船上ガイドの実施 ・夜の堀川を活かした企画や名古屋城連携プランなどの集客効果の高い企画を実施 ・名古屋城や乗船場周辺店舗との連携強化による観光客や一般市民の誘客 ・観光文化交流局を始め関係局と連携のうえ、水上交通を通じた堀川の魅力発信

旧教育館跡地暫定活用事業	住宅都市局
取組内容 (令和6年度)	旧教育館の建物が解体されて更地となった跡地において、本格整備に先立ち、栄地区の賑わい向上に資することを目的に、令和5年度～令和9年度末までの約5年間、民間事業者による暫定活用を行います。 旧教育館跡地暫定活用事業 区域図 

治水対策（広域河川・堀川）	緑政土木局
取組内容 (令和6年度)	【工事概要】 場所：中区三の丸一丁目 等 内容：護岸改修（50メートル）等 【施行箇所】 

大公園の整備（若宮大通公園）	緑政土木局
取組内容 (令和6年度)	整備後20年以上が経過し、ニーズや周辺状況の変化、名高速の新出入口等設置に先立ち、魅力的なまちづくりに寄与するよう、スケート広場の整備を行います。 【事業内容】 工事：スケート広場整備 スケジュール：令和6年度 西工区整備 令和7年度 東工区整備 【工事場所】 

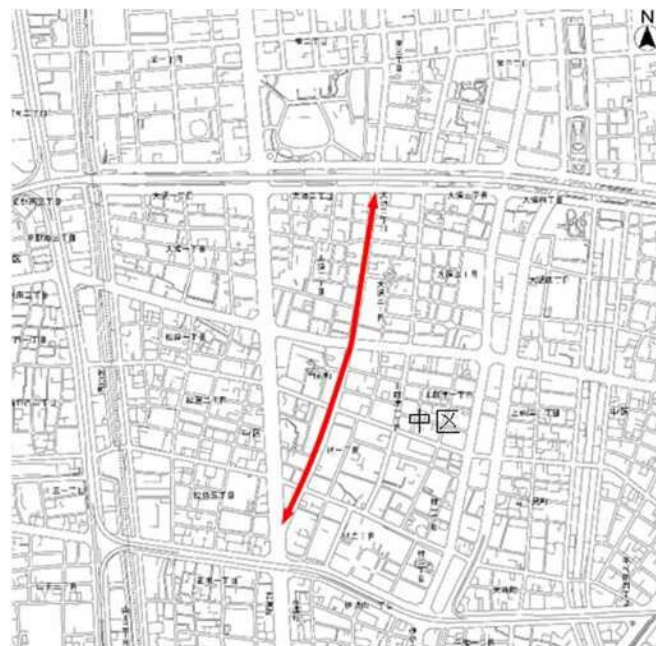
自転車の通行空間を路面標示等で明確にすることにより、自転車を歩道から車道へ誘導し、自転車の安全な利用を促進します。

【事業内容】

整備内容：自転車通行空間の整備

整備箇所：

- (1) 市道本町通、市道岩井橋町線 約1.0 km
(若宮大通本町交差点～国道19号)



取組内容
(令和6年度)

- (2) 市道西川端通
約1.4 km
(若宮大通久屋交差点～
向田橋西交差点)

- 市道東川端通始め2路線
約2.3 km
(中区役所交差点～
向田橋東交差点)



取組内容
(令和6年度)

- (3) 県道名古屋津島線 約0.6 km
(日銀前交差点(中区)～泥江町交差点(中村区))



- (4) 県道津島七宝名古屋線、市道新尾頭金山線 約2.9 km
(長良町3丁目交差点(中川区)～金山橋南交差点(熱田区))



小学校統合校の整備		教育委員会
取組内容 (令和6年度)	「ナゴヤ子どもいきいき学校づくり計画」に基づき、望ましい学校規模を確保することで、「子どもたちがいきいきと輝く良好な教育環境」を目指します。 令和5年度に統合した丸の内小学校の改修工事を行います。 【今後の予定】 令和6～8年度 丸の内小学校の改修工事	

橘小学校等複合化整備事業		教育委員会 健康福祉局 子ども青少年局
取組内容 (令和6年度)	橘小学校の敷地で、同校と生涯学習センター、前津福社会館及び前津児童館との複合施設を民間活力の活用（DB方式）により整備し、同校の教育環境を改善するとともに、「様々な世代の人々がふれあう、学びあう、つながりあう、新たな地域コミュニティの拠点」を実現します。 令和6年度は、事業者の公募及び選定を行うほか、建設工事中に平和小学校運動場に設置する橘小学校仮設校舎の設計等を行います。	
	【今後の予定】	
	令和6年度	事業者の公募・選定 橘小学校仮設校舎の設計等
	令和6～10年度	複合施設の設計・工事 橘小学校仮設校舎の設置
	令和11年度	複合施設の供用開始

戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業		消防局
取組内容 (令和 6 年度)	各世帯戸別訪問し、防災用品を配付することで家庭における「命を守る」ための取組みを強力に働きかけ、地域防災力の向上を図ります。	
	【事業概要】 消防職員等が、各世帯を戸別訪問し、調査票を用い住民とともに不足している防災力について確認した上で、必要な防災用品を選択制により配付します。これにより、市民一人ひとりによる具体的な防災対策の実践につなげ、家庭内における防災力の強化を図ります。 【事業規模】 概ね4学区で実施（市内 6 7 学区） 【配付する防災用品（選択制）】 (1) 家具転倒防止器具 (2) 家庭用簡易消火スプレー (3) 感震ブレーカー（おもり式）	

名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の改善		交通局
取組内容 (令和 6 年度)	車いすやベビーカーをご利用の方をはじめ、誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ（スロープ化）やくし状ゴムの設置などを行い、ホームと車両の段差・隙間の改善を図ります。	
	【工事】 金山駅 ※ 2 番乗降口から 1 7 番乗降口の整備	

地下鉄駅ホームの冷房化		交通局
取組内容 (令和 6 年度)	お客様に地下鉄を快適にご利用いただけるよう、駅ホームの冷房設備の整備を進めます。	
	【設計】 名古屋城駅	

鶴舞線可動式ホーム柵の整備		交通局
取組内容 (令和6年度)	令和8年9月に開催される第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)までに供用開始できるよう、可動式ホーム柵の製造及び設置を実施し、庄内緑地公園駅から丸の内駅の5駅を順次稼働させます。 【製造、設置、稼働】 丸の内駅 【製造】 伏見駅、大須観音駅、上前津駅、鶴舞駅	

地下鉄駅のリニューアル		交通局
取組内容 (令和6年度)	明るく清潔感のある快適・便利な駅空間を提供するため、駅の壁・床・天井・照明などのリニューアルの設計及び工事を進めます。また、リニューアル工事のなかで上前津駅には授乳室を設置します。 【設 計】 東別院駅 【工 事】 栄駅(名城線) 令和6年度完成予定 上前津駅(名城線) 令和6年度完成予定	

地下鉄駅のリフレッシュ		交通局
取組内容 (令和6年度)	美観回復を図るため、駅の壁・床・天井などに特別清掃や塗装替え等を実施します。 【対象駅】 丸の内駅(鶴舞線)、伏見駅(東山線・鶴舞線)、大須観音駅(鶴舞線)、上前津駅(鶴舞線)	

地下鉄駅エレベーターの整備		交通局
取組内容 (令和6年度)	地下鉄伏見駅における地上エレベーター整備をします。	